

2022年3月24日 (木)

# RLI日本支部合同委員会

～国際協議会に参加して～



ファシリテーター委員会

副委員長 水野 功

## 1. 2022IAについて SupportTL 水野功

研修リーダー : 研修期間 1月24日～1月31日

ガバナーエレクト : 研修期間 2月6日～2月14日

## 2. 国際協議会について

## 3. 進行役として研修リーダーに臨まれること

## 4. セッション中の注意事項について



「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。  
私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」

2022年1月20日

ジョーンズRI会長エレクトが2022-23年度会長テーマ

「イマジン ロータリー」を発表しました。

- 大切なのは、会員にとっての心地よさと配慮です。
- **積極的な参加**こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待しているか  
尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要
- **変化を受け入れることは、新しいモデルを受け入れること**  
革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立すること

- ローターアクト会員1名をロータリー公共イメージコーディネーターとして任命、複数のローターアクターを委員会委員と会長代理として起用
- 2023年までに**女性会員を30%**以上（110カ国以上で既に達成）  
ローターアクターは既に50%以上
- **世界各地の活動を訪問**する計画（ロータリーがインパクトをもたらしている世界各地の活動を訪問予定）
- つながりを生かして協力関係を深め、新たな**パートナーシップを構築**していく必要
- 昨日のことを**イマジン（想像）**する人はいません。  
それは未来を描くことです。





# 国際協議会 (International Assembly とは) ①

国際協議会は、毎年2月15日以前に開かれ、世界中の地区ガバナーエレクトが7月1日のガバナー就任に向けて準備をするための会合です。



530以上の次期地区ガバナーが配偶者を同伴（推奨）して参加し、約1週間にわたって経験豊かなロータリアン・リーダーによる研修を受け、意欲を高めるためセッションに参加します。

IAでGEは次年度にRI会長となる特別なロータリアンと出会い、次年度のRIテーマに基づいて地区の活動（行動計画）を築き上げていくこととなります。



# 国際協議会 (International Assembly とは) ②

第1回は1919年にシカゴで開催されました。それ以降、米国内で開催され、ニューヨーク州のレークプラシッド、ミズリー州カンザスシティ、フロリダ州ボーカラトン、テネシー州ナッシュビル、カリフォルニア州アナハイム、そして2020年まで同じくカリフォルニア州サンディエゴで開催されてきました。

2021年からはフロリダ州オーランドで開催予定でしたが2021・2022年は残念ながらコロナウィルス感染拡大によりオンラインでの開催となりました。



2021年  
初のオンライン開催



2022年  
2回目のオンライン開催





# 国際協議会 (International Assembly とは) ③

## 会長エレクトの役割

会長エレクトは国際協議会委員会、及び国際協議会の計画、企画、準備、運営を担当するその他すべての委員会やグループの委員長を務めます。  
また、いかなる年度の国際協議会モデレーターも、国際協議会の開催年度に会長エレクトとなる会長ノミネーによって任命されます。

## 執行委員会の役割

理事会の執行委員会は、毎年7月に国際協議会モデレーターの資格を有する候補者を審査し、10名の多様な候補者を選出し、最終選考を行う会長ノミネーに伝達する。  
(2019年理事会会合、決定29号)



# 協議会におけるリーダーの選定基準

毎年、いくつかのリーダーの役割を務める人が会長エレクトによって選出されます。以下の役割に必要な資格は「[国際協議会要覧](#)」に明記されています。

- ・ 国際協議会モデレーター、モデレーター補佐
- ・ 会場監督主任、会場監督とそのパートナー
- ・ 応急処置担当役員
- ・ 研修リーダー（会長およびモデレーターと相談の上）
- ・ 研修リーダーセミナーの研修者（モデレーターと相談の上）（2012年1月理事会会合、決定201号）

## \* パートナー討論セッションのリーダー










- ・ パートナー討論セッションの実施に先立ち、このセッションを率いるパートナーはセッションの進行について適切なオリエンテーションを受けるとされています。（1998年6月理事会会合、決定348号）





仕事しよう みんなの人生を豊かにするために

# 年度別の役職一覧

役職	2020年	2021年	2022年
会長エレクト	<p>ホルガー・クナーク</p>   <p>(ドイツ) </p> <p>ヘルツォークトウム・ラウエンブルク・メルンRC</p>	<p>シェカール・メータ</p>   <p>(インド) </p> <p>カルカッタ-マハナガルRC</p>	<p>ジェニファー・ジョーンズ</p>   <p>(カナダ) </p> <p>ウィンザー・ローズランドRC</p>
モデレーター	ジェニファー・ジョーンズ	サンダー・ユン	ジェニファー・スコット
パートナー討論 セッションリーダー	ニック・ジョーンズ	ユンサン・ユン	イアン・スコット
モデレーター補佐	サンダー・ユン	ジェニファー・スコット	バーニー・キャラハン
パートナー	ユンサン・ユン	イアン・スコット	ウルスラ・キャラハン
セミナートレーナー	<p>ニッキー・スコット バーニー・キャラハン ウルスラ・キャラハン</p>	<p>キャシー・ファイ ハレシュ・ラムチャンドニ ビンドー・ラムチャンドニ</p>	<p>キャシー・ファイ ハレシュ・ラムチャンドニ ビンドー・ラムチャンドニ</p>



# 国際協議会のスケジュールとアジェンダについて

研修	2020年サンディエゴ国際協議会	2021年オンライン国際協議会	2022年オンライン国際協議会
研修リーダー	2020年1月14日～18日 毎朝7時半より朝食会を兼ねたミーティング 後午前9時より本会議（午後にも本会議あり）、終了後分科会（毎日2回）	2021年1月17日～27日 本会議午後10時より、 分科会午前11時 （テーマにより90分、75分、60分）	2022年1月24日～31日 本会議は事前にオンデマンド視聴、 分科会は午前11時より75分
エレクト	2020年1月19日～24日	2021年2月1日～11日 本会議 午後11時より、分科会午前11時より	2022年2月6日～2月14日

## 2021年と22年の変化点

1. 本会議はライブではなく録画となったため、身体的負担は軽くなった。
2. パートナープログラムは大幅に省略された。
3. セッションは日本人だけでなく、多国籍のエレクトとのセッションが用意され、研修リーダー（ファシリテーター）も多国籍となった。
4. セッション時間は統一され75分
5. 研修リーダーはサンディエゴでは毎晩、ホスピタリティスイーツが開催され、各国が担当してお酒や軽い食べ物を提供し研修リーダーの交流会が開催される。オンライン協議会ではホスピタリティアワー（HH）がモデレーターやトレーナーやメンターの研修リーダーがオンラインでの交流会を開催（いずれも参加は任意）
6. 2019年から3年間参加したローターアクターは今回は不参加、双方にとり大変良かったと感じていたので残念です。





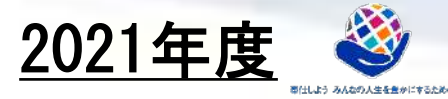
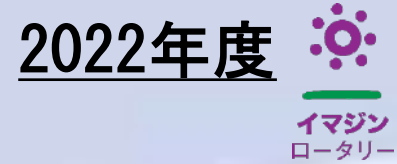




時間	行事	場所
7:00-7:30	分科会の部屋の準備	研修リーダーの任務はありません
7:30-8:30	研修チームの朝食会	2階、Harbor Ballroom AB
9:00-10:15	開会本会議：次年度に向けて (Our Year Ahead)	2階、Seaport Ballroom
10:15-11:00	休憩	指定された部屋に近い場所
11:00-12:30	分科会：ビジョンを掲げて導く (Leading With Vision)	研修リーダーの任務はありません
12:40-1:00	分科会の部屋の準備	Solana Beach A, 3階
12:15-14:00	昼食 (ビュッフェ形式)	1階、Grand Hall ABC
14:30-15:45	第2回本会議：行動のための方策 (Strategy to Action)	2階、Seaport Ballroom
15:45-16:15	休憩	指定された部屋に近い場所
16:15-17:45	分科会：若い世代によるロータリーへの参加 (Engaging Young Leaders)	Solana Beach A, 3階
18:00-19:30	地域チームの夕食会	Grand Ballroom, 1階, テーブル番号35-40
19:30-20:30	研修チームのホスピタリティ	Suite 660, Seaport Tower



# 国際協議会スケジュール（ヴァーチャル開催）



日程		セッション名
2月7日（月）	第1回本会議	国際協議会へようこそ（60分）
2月8日（火）	第1回分科会（ライブ）	<b>私たちの旅路（75分）</b>
2月8日（火）	第2回本会議（録画）	みんなのためのロータリー（60分）
2月9日（水）	第2回分科会（ライブ）	参加者重視の体験を創出する（75分）
2月9日（水）	第3回本会議（録画）	私たちの思いやりあるコミュニティ
2月10日（木）	第3回分科会（ライブ）	<b>参加者の基盤を広げる（75分）</b>
2月10日（木）	第4回本会議（録画）	適応力（75分）
2月11日（金）	第5回本会議（録画）	持続的なインパクトを生み出す
2月12日（土）	第5回分科会（ライブ）	<b>奉仕のインパクト（75分）</b>
2月12日（土）	第6回本会議（録画）	ロータリーの独特な位置づけ（60分）
2月13日（日）	第6回分科会（ライブ）	私たちはロータリー（75分）
2月13日（日）	第7回本会議（録画）	私たちの力強いレガシー（60分）
2月14日（月）	第7回分科会（ライブ）	持続的な変化を生み出す（75分）
2月15日（火）	第8回分科会（ライブ）	次年度の計画を立てる（75分）
2月15日（火）	第8回本会議（録画）	心からの感謝を込めて（60分）

日程		セッション名
2月1日（月）	第1回本会議	次年度に向けて
2月2日（火）	第1回分科会（ライブ）	<b>私たちの旅路（90分）</b>
2月3日（水）	第2回本会議（録画）	ロータリーの成長
2月4日（木）	第2回分科会（ライブ）	<b>参加者の基盤を広げる（60分）</b>
2月5日（金）	第3回本会議（録画）	ロータリーによる対応（60分）
2月6日（土）	第3回分科会（ライブ）	#世界を変える行動人（75分）
2月6日（土）	第4回本会議（録画）	世界でよいことをしよう
2月7日（日）	第4回分科会（ライブ）	<b>奉仕のインパクト（90分）</b>
2月8日（月）	第5回本会議（録画）	効果的なリーダーシップ
2月9日（火）	第5回分科会（ライブ）	ロータリーでの経験を向上させる（60分）
2月10日（水）	第6回本会議（録画）	プログラムの予定なし
2月11日（木）	第6回分科会（ライブ）	行動しよう（60分）
2月11日（木）	第7回本会議（録画）	閉会本会議





# 進行役として研修リーダーに臨まれること①

## 1. 進行役の責務とは？

RI研修リーダーは、**国際協議会の成功の鍵を握る存在**です。

研修プログラムの顔ともいえる研修リーダーは、進行役として、指導者として、また討論の導き役としての役割を担うとともに、ガバナーエレクトが**自信をもってガバナーに就任できるよう激励し、意欲を喚起**します。また、RI会長エレクト、モデレーターの代わりとなって、ガバナーエレクトの指導を行います。

## 2. 進行とは？

国際協議会で研修リーダーは、**「進行役」**としての役割を果たします。進行とは、会合や討論を導くことを指します。参加者が効果的に話し合い、**十分な意見交換**ができるよう、討論の流れを決定し、話し合いを導きます。大事なことに、進行役は常に中立の立場を保つ必要があります。

進行役の役割：

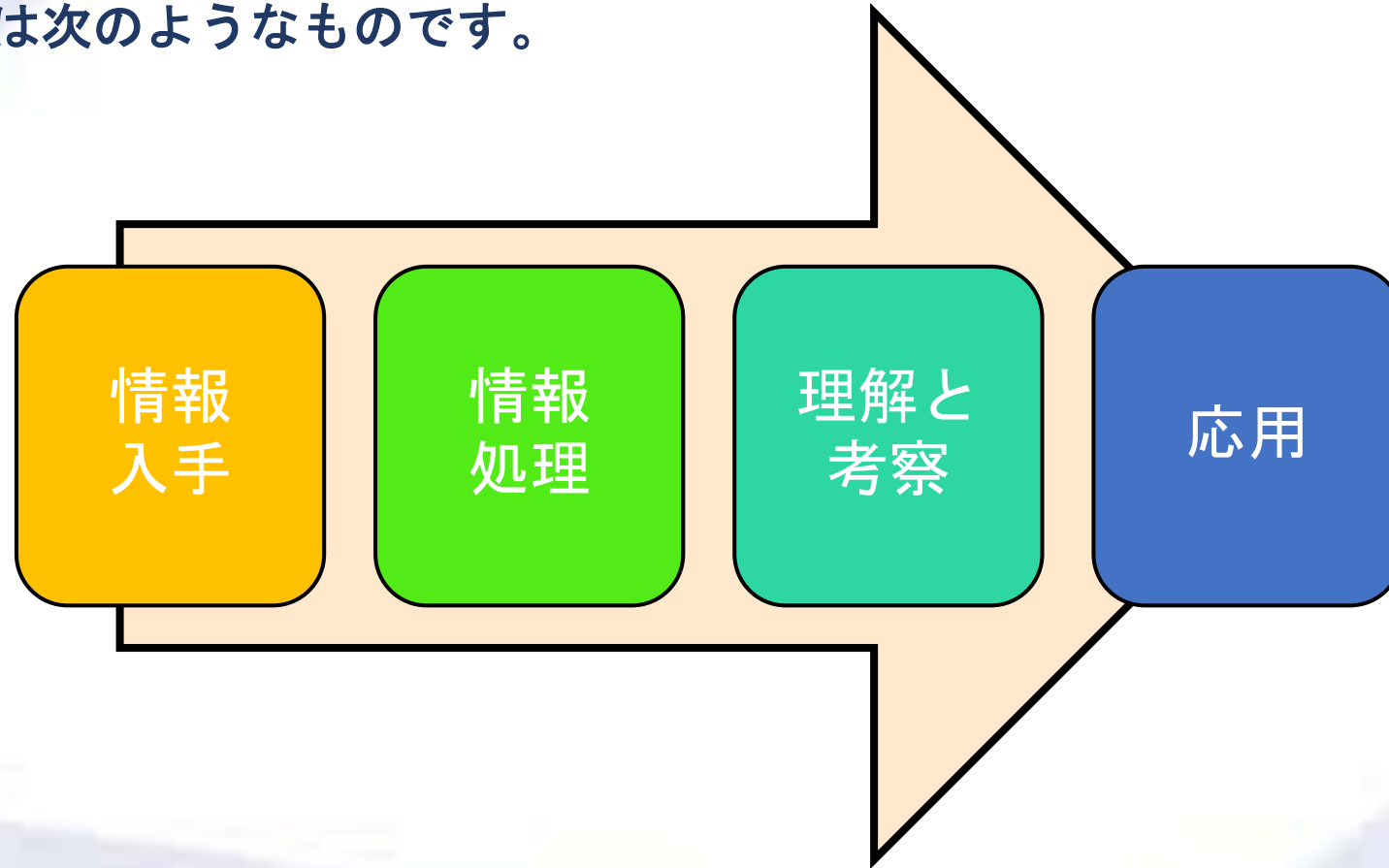
- 話し合う主題について説明する
- 知識と経験を共有するよう促す
- ロータリーから提供されるカリキュラムから逸れないように話し合いを進める

**\* 進行役の能力、信頼性、熱意によって、研修の効果に差がでます。参加者が集中できるよう、また安心して話し合える環境づくりを心がけてください。また常に前向きな姿勢を見せることが大切です。**

# 進行役として研修リーダーに臨まれること②

## 3. 成人学習者の特徴

成人学習の目的は、学習を手助けすることであり、一方的に教えることではありません。  
成人の学習プロセスは次のようなものです。



成人が記憶しやすい情報は、**関心を引き、繰り返し読み聞きし、日常生活に応用でき、参加型の方法で学んだものである。**



# 進行役として研修リーダーに臨まれること③

## 4. 効果的な進行のスキル

すべての参加者が**有意義なディスカッションを行い、好ましい環境で学ぶことが出来るよう**、進行役は様々なスキルを駆使します。効果的な進行のスキルとベストプラクティスは以下の通りです。

聴く力	常に耳を傾け、参加者の発言の意図をくみ取る力が必要とされます。
効果的な質問	効果的に質問するテクニックを心得ておきましょう。
発言しやすい雰囲気	参加者が気兼ねなく自分の考えを述べることのできる雰囲気をつくります。
問題解決	問題が提起された場合、進行役はネガティブな面に焦点を当てずに、解決策を見出す方向で話し合いを導きます。
対立への対処	人によって文化や考え方が違うことを認識しましょう。
参加の手助け	全員が討論に参加できるよう促します。
寛容な姿勢	中立の立場を保ち、様々な意見を受け入れるべきです。また、参加者の意見や提案を批判すべきではありません。
多角的な見方	話し合いのトピックについて、様々な視点で考える力が必要とされます。
進行力	参加者の集中力と感心を維持し、話題がそれないよう進行します。
時間の管理	当てられた時間内にすべての内容を均等に網羅しなければなりません。

\* 進行の際は、**討論のペースを適切に維持することが重要です**。遅すぎるまたははやすぎるのもよくありません。**適切なタイミングで、ペースを保ちながら自然に討論を導くことが大切です。**

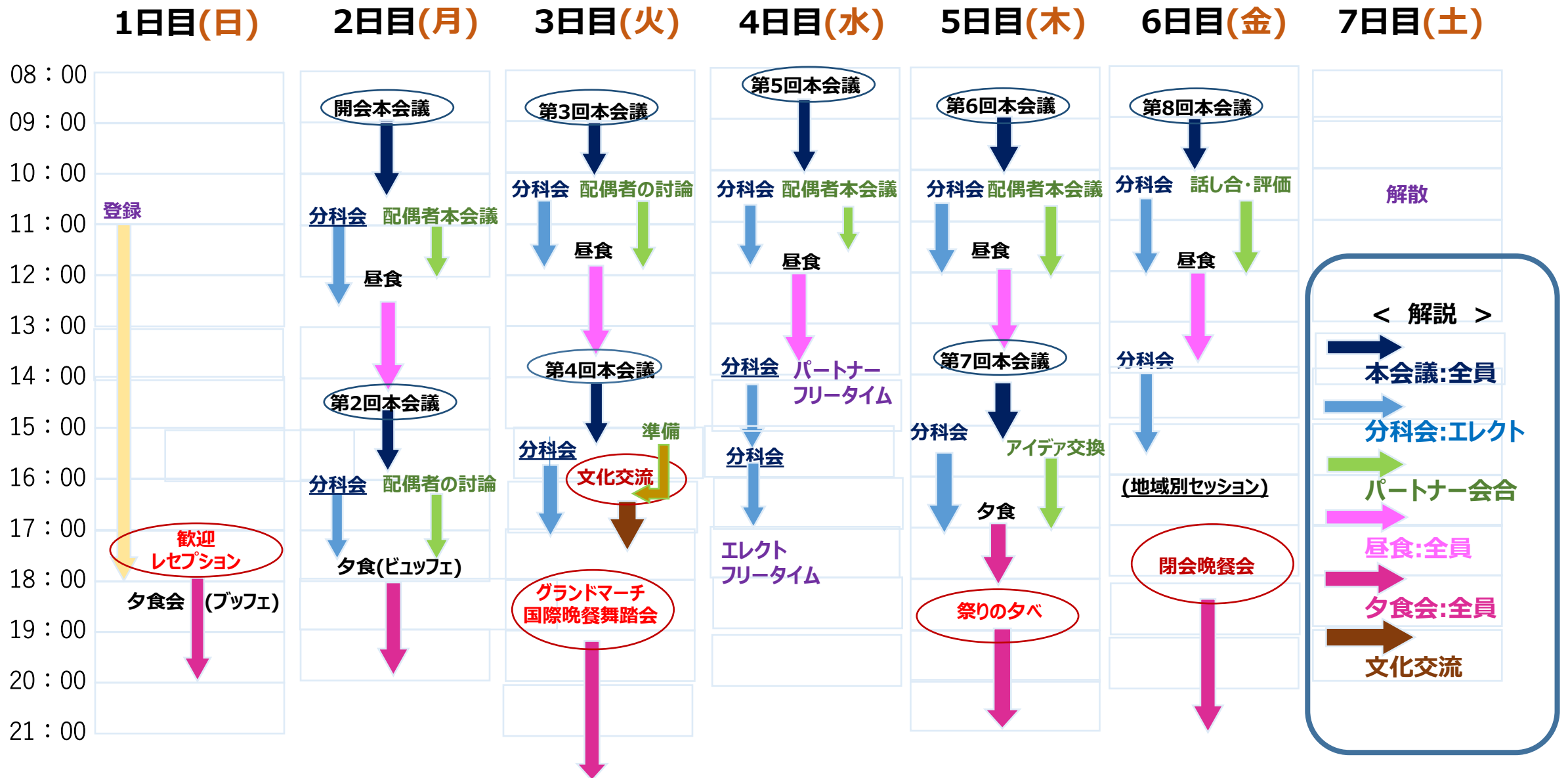
# セッション中に心掛けること

各セッションが始まる前にこのリストに目を通しておきましょう！

- セッションを行う場所にやってきた参加者に笑顔で挨拶する
- 話し合いの要点をまとめてから、次の話題に移る
- 時間に気を配りつつ、何度も時計を見ることは避ける
- 発言に注意を払い、良い聴き手としての模範を示す（発言を他の言葉で言い換えて確認したり、反復したりするのが効果的）
- 参加者と視線を合わせ、親近感のある態度で接する
- 参加者を名前で呼ぶ（名札を見えるようにしてもらう）
- 多様な考え方があることを認め、それぞれの意見を尊重する
- 誰かの発言に批判が集中しないように努める
- 全員が偏りなく討論に参加できるよう、誰が発言したか、発言していないかに常に気を配る
- 情報の整理、関連付け、要約を行って話し合いをまとめ、充実した話し合いができたと参加者が実感できるようにする
- 未回答の質問を記録しておく。また、質問の答えを探す方法を全員で考えてみる



# オンライン形式とバーチャル形式について2020年国際協議会プログラム





# オンラインとインパーソンでの国際協議会の違いについて



- ・セッション（分科会）の内容はオンラインもインパーソンも**変わりはない**  
ワークブック・リーダーズガイドも同様に変更はない（年度による会長テーマの変更はある）
- ・研修（セッション）そのものの差はあまりないが表情や感情などはインパーソンに比べて**捉えにくい**
- ・パートナーズプログラムが実質的にないので、**パートナーの理解・協力の必要性が伝えにくい**  
併せて、**緊張感を保つのが難しい**（配偶者顔合わせ、円卓討論会、ワークショップ等の交流、GEとパートナーの合同アイデア交換）
- ・世界から集まったガバナーエレクト等の交流の場がない。会長エレクト主催夕食会・昼食会、写真撮影、文化交流、グランドマーチ、晚餐舞踏会、閉会晚餐会がないため、**異文化交流やネットワークの広がりができない。**
- ・研修リーダーはHSの代わりにホスピタリティアワー（HH）の時間があり、オンラインでの交流を図る機会があるが、**通訳はない**
- ・オンラインでの開催により、GE・パートナーのITリテラシーは格段に上昇した⇒地区運営に活用